

サブドレン他水処理施設 集水・一時貯水タンク（増設分）の供用開始について

2018年3月29日

TEPCO

東京電力ホールディングス株式会社

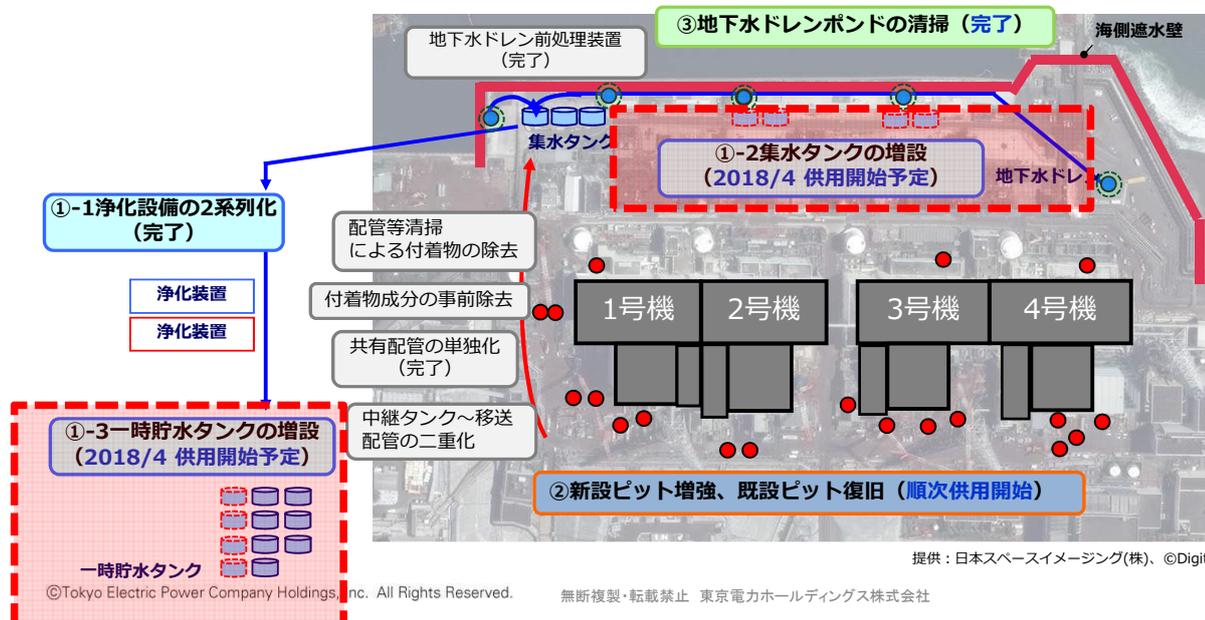
©Tokyo Electric Power Company Holdings, Inc. All Rights Reserved.

無断複製・転載禁止 東京電力ホールディングス株式会社

1. サブドレン強化対策の概要

TEPCO

- サブドレンの強化対策として、新設ピット増強や配管等清掃による付着物の除去などを実施中
- 集水タンクと一時貯水タンクの増設分について、使用前検査が終了したことから、4月から供用開始予定
- これにより、サブドレン系統処理能力は、 $900\text{m}^3/\text{日}$ \Rightarrow $1,500\text{m}^3/\text{日}$ に向上

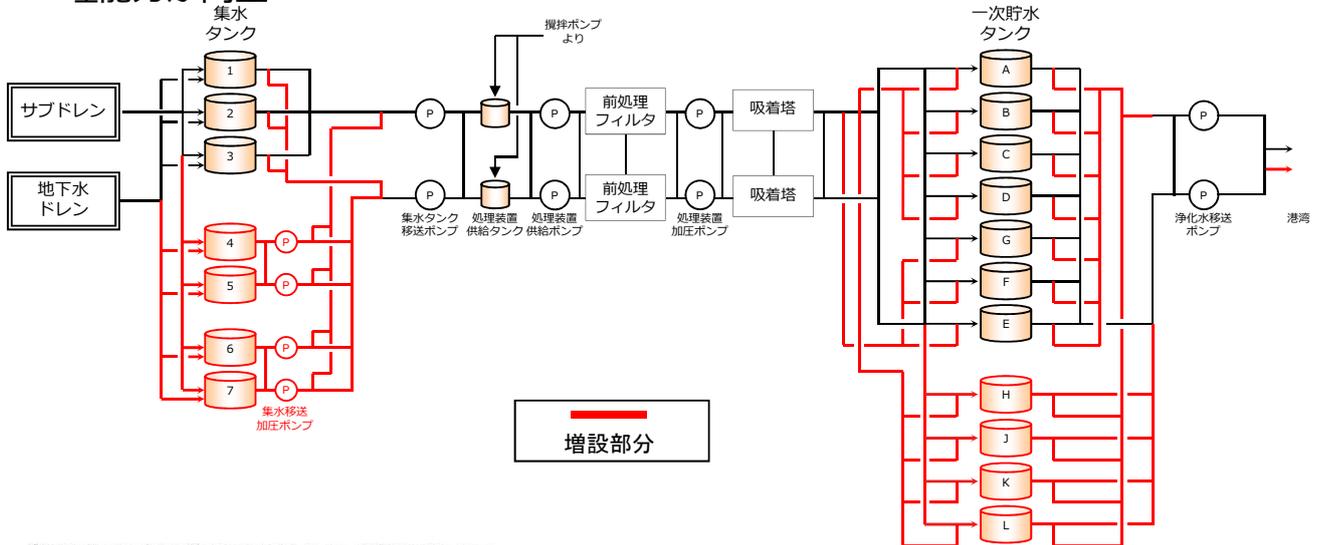


©Tokyo Electric Power Company Holdings, Inc. All Rights Reserved.

無断複製・転載禁止 東京電力ホールディングス株式会社

2. 集水・一時貯水タンク増設の概要

- 既設タンクと同一設計・仕様の集水タンク：4基，一時貯水タンク：4基を増設
- タンク周りの系統（配管）構成について，ポンプをA系／B系毎に単独で運転可能とするために改造を実施
 - 集水タンクは，2基のタンクが各々に汲上水の浄化を可能
 - 一時貯水タンクは，2基のタンクが各々に浄化水の受入・攪拌・排水を可能
- 実施済であるサブドレン他浄化設備2系列化と合わせてサブドレン系統全体の処理能力が向上



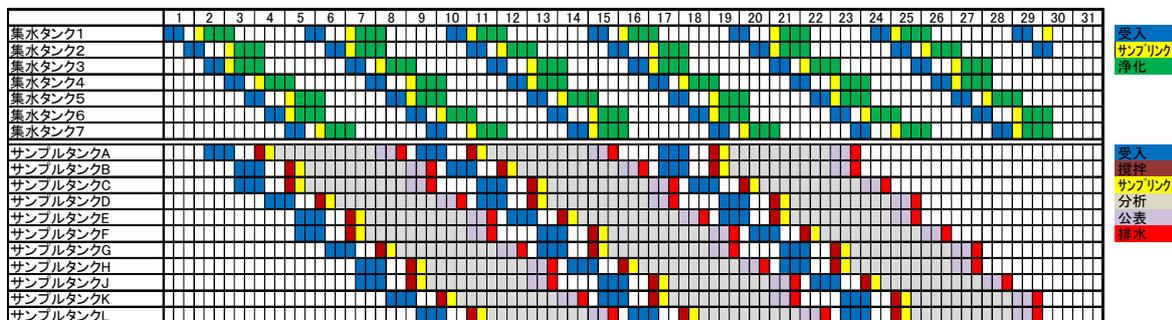
©Tokyo Electric Power Company Holdings, Inc. All Rights Reserved.

無断複製・転載禁止 東京電力ホールディングス株式会社

3. 台風時期の運用案

- 台風時期に1500m³/日運用とし汲上量が急増しても対応可能
 - ✓ 16時間サイクルで地下水を集水タンクに受け入れ
 - ✓ 集水タンク全7基、一時貯水タンク全11基使用
- 通常は降雨量や運用の簡便性を考慮し、670～890m³/日運用
 - ✓ 27～36時間サイクルで地下水を集水タンクに受け入れ
 - ✓ 使用しないタンクは予備として点検・不具合対応用とする。

・サブドレン他浄化施設 汲上量1500m³/日【簡易版】



・16時間運用のイメージ

集水タンク	1000m ³	(地下水) 受入	サンプリング	浄化				
		16時間	朝7時	21時				
一次貯水タンク	1000m ³			(浄化水) 受入	攪拌・サンプリング	分析	公表	排水
				22時	1日	3日		1日

©Tokyo Electric Power Company Holdings, Inc. All Rights Reserved.

無断複製・転載禁止 東京電力ホールディングス株式会社